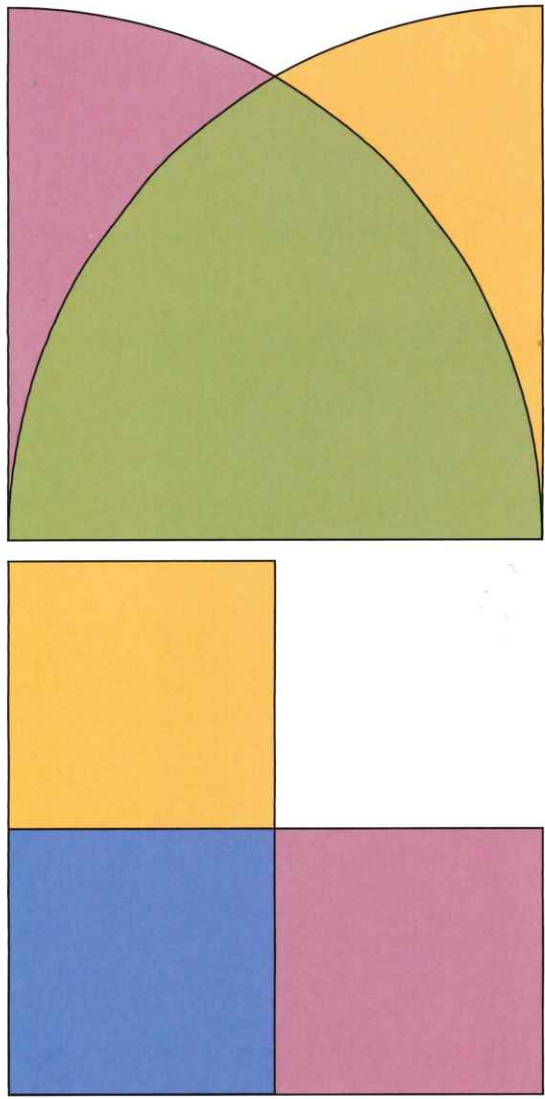




霞会館記念学習院ミュージアム

KASUMI KAIKAN MEMORIAL
GAKUSHUIN MUSEUM
霞会館記念 学習院ミュージアム

Museum Letter No.55

発行日 ● 令和7年(2025)2月10日

もくじ

ごあいさつ	1
ローブ・モンタント／色絵金彩鳳凰文煎茶碗皿	2
刺繍鶴亀松竹梅文笥迫／ビーズバッグ／ 金銀瑞雲流水松竹梅文絵扇	3
リニューアルオープン 「霞会館記念学習院ミュージアム」のご案内	4



リニューアルオープン記念展 ポスター

ごあいさつ

この度、一般社団法人 霞会館様よりの多大な御援助を頂きまして、霞会館記念学習院ミュージアムがオープン致しました。霞会館の前身である華族会館が華族学校として本院を創立され、明治天皇から学習院の勅額を賜ってより、来たる令和9年(2027)には百五十周年を迎えます。この記念事業の一つとして、当ミュージアム設立の構想段階より、歴代の霞会館理事長様をはじめ霞会館の御関係各位には、御支援・御協力を頂きました。心より厚く御礼を申し上げます。

当ミュージアムには学習院大学史料館の長年にわたる研究活動を通じて、多くの方々より、幅広い分野の貴重な作品の御寄贈を頂いており、その数は25万点を数えます。開館記念展「学習院コレクション 華族文化 美の玉手箱 ―芸術と伝統文化のパトロネージュ」に展示致します「学習院コレクション」の全てが、貴重な文化遺産を末永く未来に伝えていきたいという御寄贈者様の想いの結晶であります。御寄贈頂きました各位に深く敬意を表すとともに、心より御礼を申し上げます。

ミュージアムは前川國男氏の設計になる旧大学図書館を大規模に改修し、全国でもトップレベルの展示収蔵設備を構える姿となりました。またこうした文化財を将来に確実に伝えていく有為の人材を育てる学芸員課程の拠点として、実践的な経験を積むことが出来る学習施設を併せ持っております。学術・芸術的に貴重な収蔵品を安定した収蔵環境で保存するとともに、収蔵品の調査・研究を通じて得られた成果を広く展示室で公開し、学習院の誇る文化芸術を発信する核として、当ミュージアムが活用されていくことを強く期待しております。

学習院長 ^{あかる} 耀 英一

ごあいさつ

家の引っ越しは人生の一大イベントですが、この度、学習院大学史料館も引っ越しを行いました。大学図書館だった建物の改修工事を行い、「霞会館記念学習院ミュージアム」として再生した建物へと引っ越しました。学内での移動とはいえ、収蔵する史資料の再整理も伴うため、館員は直近の数年の間、移転作業に忙殺されていました。苦勞の甲斐があり、引っ越しも無事に完了し、リニューアルオープン記念展を開催する運びとなりました。

この開館記念展では、当館が収集・調査してきた学習院の至宝の中から、主として皇族や華族にゆかりのある品々を展示いたします。日本の伝統文化を感じさせる逸品を、大きさや質感も含めて、ご鑑賞いただけたと思います。また、新設した常設展示室では、学習院の歴史を感じられる内容を、特別展の会期外もご覧いただけます。在校生や教職員はもとより、卒業生やご家族の皆様がキャンパスを訪れた際には、ミュージアムにお気軽に立ち寄り下さい。最後になりましたが、ご援助いただきました一般社団法人 霞会館様に心より感謝申し上げます。

館長 狩野直和